

まつやま 広報

主な内容

No.1260

- オリジナルアニメ最新情報……………6面
- 年末年始の主な施設の閉庁・休館……………3面
- 市民ガイド……………7～11面
- 救急病院当番表(平成26年1月)を11面に掲載しています。
- 道後オンセナート2014 プレオープン……………12面

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

一人でも多くの人を笑顔に 全国に誇れる、わがまち松山

友情を誓い合うフ市訪問 11月14～16日



寄贈した観光俳句ポストの前で、野志市長とサロモン市長が握手

フ市を訪れたのは、野志市長をはじめ清水市議会副議長ら訪問団と市民交流団体「松山フライブルク会」の32人。14日に到着し、フ市のサロモン市長らによる温かい歓迎を受け、世界的

な環境先進都市であるフ市の環境政策や交通政策の取り組み状況を視察しました。15日には、昨年7月、本市の「まつやまRe・再来館」と「都市環境学習センター」とエコフレンドシップ協定を締

昭和63年10月16日に、本市がドイツフライブルク市で姉妹都市提携してから、今年で25周年を迎えました。11月14～16日まで、本市の訪問団がフ市を訪れ、25周年記念式典に参加し、今後も幅広い分野で友好交流を継続していくことを誓いました。来年度は、平成元年4月4日に本市で姉妹都市提携してから25周年を迎えることから、フ市からの訪問団が本市を訪れ、本市でも記念行事を行う予定です。

フライブルク市と姉妹都市提携25周年

保存してください。いつかまた お役に立ちます



音楽演奏で弾む交流



エコステーションを訪問

結した環境教育施設「エコステーション」を訪問。ベルクマン館長と再会し、同施設の取り組みの紹介を受けました。

16日の記念式典では、25年前に姉妹都市提携を行ったベルメ前市長ら約300人が参加し、日本人とドイツ人による音楽演奏が流れる中、両市長らがあいさつをし、これまでの友好交流の歴史を振り返りました。また海外第2号となる観光俳句ポストを寄贈し、俳都・松山をPRしました。

姉妹都市提携して以来の訪問でしたが、サロモン市長にお茶を振る舞うなど、日本文化を紹介することができました。

(公財)松山国際交流協会 理事長 二神 久士さん

日本文化で交流



歩行者も自転車も通行しやすいまちづくり



住宅地周辺では環境に配慮し、芝生軌道

環境都市 フ市に学ぶ

かっこいい トロピク

初訪問となるフライブルク市で、サロモン市長をはじめベルメ前市長ら関係者の方々にお会いし、親交を深めることができました。フライブルク市とは、大規模な路面電車、自転車利用の多さ、コンパクトシティといった共通点があり、改めて「姉妹都市」である理由も実感することができました。

ドイツ国内で「環境首都」に選ばれるなど、世界的な環境先進都市として知られるフライブルク市。今回、再生可能エネルギーの活用や自転車専用的高速道の整備などの取り組みを直接目にし、環境モデル都市に選ばれた本市としても、今後ともお手本にさせていただきますながら、先駆的な取り組みにチャレンジしていきたいと考えています。

また観光俳句ポストを昨年4月のベルギー・ブリュッセルでの設置に続き、フライブルク市に寄贈しました。俳句のまち松山のPRはもちろん、俳句を通じた交流の輪が今後ますます広がることを期待しています。

松山市長 野志 克仁

なるほど フライブルク

フライブルク市の概要
ドイツの南西部に位置し、およそ900年の歴史をもつ美しい都市。人口は約23万人。1200年ごろから数百年をかけて完成されたミンスター(大聖堂)を中心とした、中世の雰囲気が漂う街です。近年は環境都市として先進的なまちづくりが高く評価されています。

姉妹都市提携に至る経緯
昭和36年、産業振興を図る本市が、戦後目覚ましい復興を遂げた(旧)西ドイツへの本市青年の派遣を計画し、快く引き受けてくれたのがフ市でした。これを契機に市民同士の交流が続き、昭和60年にフ市長が来松したことで両市の友好交流は大きく進展をみせ、姉妹都市提携に至りました。またサッカーも盛んで、昨年ブンデスリーガ5位の強豪SCフライブルクが愛媛FCとフレンドシップ協定を締結するなど、さまざまな分野での交流が活発です。

お問い合わせは、観光・国際交流課 ☎948 6887・FAX 943 9001へ